































## バランスファンド

 成	世界経済インデックスファンド
 成	SMT 世界経済インデックス・オープン(株式シフト型)
 成	SMT 世界経済インデックス・オープン(債券シフト型)
 成	グローバルETF・インカム・バランスファンド(年1回決算型) / (年2回決算型)
 成	グローバル経済コア
 成	グローバル10資産バランスファンド(愛称:ロング10)
 成	スマート・ファイブ(年3.6%目標分配プラス・奇数月決算型)
 成	世界ダブルハイインカム(奇数月決算型)









































## 国内株式

 成	iFree JPX日経400インデックス
 成	My SMT TOPIXインデックス(ノーロード)
 成	My SMT 日経225インデックス(ノーロード)
 成	インバウンド関連日本株ファンド(愛称:ビジット・ジャパン)
 成	SRI・ジャパン・オープン(愛称:グッドカンパニー)
 成	キャッシュフロー経営評価オープン(愛称:選球眼)
 成	JPMザ・ジャパン
 成	ジャパン・ロボティクス株式ファンド(1年決算型) / (年2回決算型)
 成	スパークス・M&S・ジャパン・ファンド(愛称:華咲く中小型)
 成	中小型株式オープン(愛称:投資満々)
 成	ドラッカー研究所日本株ファンド(資産成長型)(愛称:日本のリーダーズ)
 成	日興アクティブバリュー
 成	日興ジャパンオープン(愛称:ジパング)
 成	日本株&Jリート 好配当フォーカスファンド(愛称:インカムフォーカス)
 成	日本株式エクセレント・フォーカスファンド
 成	ニュー配当利回り株オープン(愛称:配当物語)
 成	年金積立Jグロース(愛称:つみたてJグロース)
 成	ひふみプラス
 成	フィデリティ・日本成長株・ファンド









## 国内債券

 成	My SMT 国内債券インデックス(ノーロード)
 成	ジパング企業債ファンド
 成	未来フォーカス企業債ファンド(為替ヘッジあり)(年2回決算型)


## 海外株式

 成	My SMT S&P500インデックス(ノーロード)
 成	My SMT グローバル株式インデックス(ノーロード)
 成	My SMT 新興国株式インデックス(ノーロード)
 成	My SMT ダウ・ジョーンズ・インデックス(ノーロード)
 成	たわらノーロード 全世界株式
 成	SMT iPlus 全世界株式(愛称:つみたてインデックスプラス・オール・カントリー)
 成	SMT グローバルサウス株式インデックス・オープン
 成	アジア・オセアニア配当利回り株オープン(愛称:アジア配当物語)
 成	アジア・ヘルスケア株式ファンド
 成	ウォルター・スコット優良成長企業ファンド(資産成長型)
 成	エマージング株式オープン
 成	キャピタル世界株式ファンド(DC年金つみたて専用)
 成	グリーンテック株式ファンド(資産成長型)(愛称:みらいEarth S成長型)
 成	グローバル株式トップフォーカス
 成	グローバル高配当株式ファンド(奇数月分配型)
 成	グローバル水素株式ファンド(愛称:H2)
 成	グローバル・スペース株式ファンド(1年決算型)
 成	グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型) / (年2回決算型)
 成	サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジなし)
 成	JPMインド株アクティブ・オープン
 成	次世代通信関連 アジア株式戦略ファンド(愛称:THE ASIA 5G)
 成	次世代通信関連 世界株式戦略ファンド(愛称:THE 5G)
 成	世界eコマース関連株式オープン(愛称:みらい生活)
 成	世界セレクトティブ株式オープン / 世界セレクトティブ株式オープン(年2回決算型)
 成	世界メディカル関連株式オープン(愛称:医療革新)
 成	先進国資本エマージング株式ファンド(1年決算型)(愛称:リード・ストック(1年決算型))
 成	ダイワFEグローバル・バリュー(為替ヘッジなし)
 成	チャイナ・リサーチ・オープン(愛称:孔明)
 成	ティー・ロウ・プライス 世界厳選成長株株式ファンド Bコース(資産成長型・為替ヘッジなし)
 成	デジタル・トランスフォーメーション株式ファンド(愛称:ゼロ・コンタクト)
 成	ドラッカー研究所米国株ファンド(資産成長型)
 成	BNY米国エクセレント・バリュー・ファンド
 成	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(隔月分配型)
 成	ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド(3ヵ月決算型)
 成	フィデリティ・世界割安成長株投信 Bコース(為替ヘッジなし)(愛称:テンバガー・ハンター)
 成	ブラックロック・ゴールド・ファンド
 成	ブラックロック天然資源株ファンド
 成	フランクリン・テンブルトン・オーストラリア高配当株ファンド(年2回決算型)
 成	米国成長株株式ファンド
 成	米国マイクロキャップ株式ファンド

## 海外債券

 成	My SMT グローバル債券インデックス(ノーロード)
 成	My SMT 新興国債券インデックス(ノーロード)
 成	ウエリントン・トータル・リターン債券ファンド(年1回決算型)(為替ヘッジなし) / (年4回決算型)(為替ヘッジなし)
 成	オーストラリア公社債ファンド(奇数月決算型)(愛称:オージーボンド(奇数月決算型))
 成	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド(隔月決算型)(為替ヘッジなし)
 成	フランクリン・テンブルトン・ブラジル国債ファンド(年2回決算型)
 成	米国国債ファンド 為替ヘッジなし(奇数月決算型)
 成	米国地方債ファンド 為替ヘッジあり(奇数月決算型) / 為替ヘッジなし(奇数月決算型)

## REIT・その他

 成	My SMT J-REITインデックス(ノーロード)
 成	My SMT グローバルREITインデックス(ノーロード)
 成	SMTAMコモディティ・オープン
 成	J-REIT・リサーチ・オープン(奇数月決算型) / (年2回決算型)
 成	ゴールド・ファンド(為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)
 成	シュローダー・グローバル・リートESGフォーカス・ファンド(資産成長型)
 成	ダイワ・US-REIT・オープン(為替ヘッジなし / 奇数月決算型)



人生も、お金も、健やかに。  
 ファイナンシャル・ウェルビーイング

## 投資信託についてのご注意事項

### ■投資信託におけるリスクについて

○投資信託は、直接もしくは投資対象投資信託証券を通じて、主に国内外の株式や債券、不動産投資信託証券等に投資します。投資信託の基準価額は、組み入れた株式や債券、不動産投資信託証券等の値動き、為替相場の変動等の影響により上下します。これによりお受取金額が投資元本を割り込むおそれがあります。投資信託の運用により信託財産に生じた損益は、全て投資信託をご購入いただいたお客さまに帰属します。

### ■投資信託にかかる費用について

○投資信託のご購入からご解約・償還までにお客さまにご負担いただく費用には以下のものがあります。費用等の合計は以下を足し合わせた金額となります。

(1)ご購入時・ご解約時に直接ご負担いただく費用○申込手数料:申込金額に応じ、ご購入時の基準価額に対して最大3.30%(税込)の率を乗じて得た額○信託財産留保額:ご購入時の基準価額に対して最大0.1%の率を乗じて得た額、ご解約時の基準価額に対して最大0.5%の率を乗じて得た額○解約手数料:かかりません

(2)保有期間中に信託財産から間接的にご負担いただく費用○信託報酬:純資産総額に対して最大年3.203%(税込)の率を乗じて得た額。なお、商品により別途運用実績に基づき計算される成功報酬額がかかる場合があります。○その他の費用:証券取引に伴う売買委託手数料等の手数料または税金、先物・オプション取引に要する費用、組入資産の保管に要する費用、投資信託財産に係る会計監査費用、実質的に投資対象とする資産の価格に反映される費用(各々必要な場合は消費税等を含みます)など※運用状況等によって変動するため、料率、上限額を示すことができません。※投資対象とするファンドにおいて負担する場合があります。

○これらの費用の合計額、計算方法等については、お客さまがご購入されるファンドやご購入金額等によって異なりますので、表示することができません。○各ファンドにかかる費用の詳細は最新の契約締結前交付書面(目論見書・目論見書補完書面)等でご確認ください。

### ■その他重要なお知らせ

○投資信託は預金とは異なり元本および利回りの保証はありません。また、預金保険制度ならびに投資者保護基金の対象ではありません。

○ファンドにより、信託期間中にご解約のお申し込みができない場合があります。

○取得のお申し込みの際は、最新の契約締結前交付書面(目論見書・目論見書補完書面)を事前にお渡しいたしますので、必ず内容をご確認の上、お客さまご自身でご判断ください。

○当社は投資信託の販売会社であり、ご購入・ご解約のお申し込みについて取り扱いを行います。投資信託の設定・運用は運用会社が行います。

○投資信託にはクーリング・オフ制度は適用されません。

○本資料は三井住友信託銀行が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

## NISA制度(少額投資非課税制度)およびNISA口座のご注意事項

○NISA口座は、全ての金融機関を通じて一人一口座しか開設できません。(1年単位で金融機関変更可能)

○非課税口座開設届出書により開設したNISA口座について、二重開設が判明した場合は買付した投資信託は当初から課税口座で買付けたものとして取り扱われ、当該投資信託から生じる配当所得や譲渡所得等は遡及して課税されます。

○NISA口座には、特定累積投資勘定(以下つみたて投資枠)と特定非課税管理勘定(以下成長投資枠)の2つの勘定が同時に設定されます。年間投資枠はつみたて投資枠は120万円、成長投資枠は240万円までです。

○生涯に利用できる非課税保有限度額はつみたて投資枠・成長投資枠合わせて1,800万円(うち成長投資枠は1,200万円)までです。また、非課税保有限度額は購入金額(簿価金額)で管理されます。

○当社におけるつみたて投資枠の対象商品は、一定の条件を満たした長期の積立・分散投資に適した公募株式投資信託のうち当社がつみたて投資枠で投資可として選定したものに限ります。また、投資方法は積立投資に限られます。

○当社における成長投資枠の対象商品は、一定の条件を満たした安定的な資産形成に適した公募株式投資信託のうち、当社が成長投資枠で投資可として選定したものに限ります。上場株式や上場投資信託(REIT・ETF)等は取り扱っていません。

○非課税枠で購入した投資信託を売却した後、売却した投資信託が利用していた非課税保有限度額分については翌年以降に再利用することが可能です。ただし、1年間で利用できる投資枠の上限は決まっているため、年間投資枠の上限を超える非課税枠の利用はできません。また、年間投資枠の残枠を翌年に繰り越すことはできません。

○NISA口座の損失は税法上ないものとされ、損益通算・繰越控除はできません。また、分配金のうち非課税となるのは普通分配金に限られます。

○つみたて投資枠で保有する公募株式投資信託について、当社から信託報酬等の概算値を年1回通知します。また、つみたて投資枠を設けた日から10年後、および以後5年ごとに、当社から、氏名・住所の確認を行います。氏名・住所の確認ができない場合、NISA口座での新たな投資はできません。

○このご案内は、作成時点における法令その他情報に基づき作成しており、今後の改定等により、取り扱いが変更となる可能性があります。

○本資料に記載の各インデックスの著作権・知的所有権その他一切の権利は各インデックスを算出・公表している機関・会社に帰属します。

○これらは2026年4月1日時点の対象ファンドです。最新の対象ファンドは営業員にお尋ねいただくか、三井住友信託銀行ホームページをご確認ください。

### ■販売会社に関する情報

○商号等:三井住友信託銀行株式会社 登録金融機関 関東財務局長(登金)第649号

○加入協会:日本証券業協会、一般社団法人 資産運用業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会

2026年4月現在